

洞爺湖温泉に人力車お目見え 都内の学生サークルがパフォーマンス

8月8日～9日の2日間、洞爺湖温泉街に、珍しい人力車がお目見えし、観光客を喜ばせました。

パフォーマンスを行ったのは、都内の学生サークル「学生陣屋」（土屋徹頭領）で、洞爺湖町での夏合宿の機会をとらえ、当地で人力車の活動を行いました。観光客を乗せ、駅前桟橋から足湯までの約100メートル間を、威勢の良い掛け声とともに、人力車を引きました。

「揺れて少し恐かったけど、楽しかった」と乗車した人たちは、



子供らを乗せて歩く人力車

大満足の様子でした。

夏祭り仮装盆踊り大会 趣向凝らした衣装とメイクで盛り上がる

7月19日から1カ月間行われた洞爺湖夏祭りのメイン企画として、8月10日に子供盆踊り大会、同15日には仮装盆踊り大会が洞爺湖汽船本社前特設会場で開かれ、多くの人で賑わいました。

仮装盆踊り大会は、今年11チーム総勢37名が参加。サミット首脳の写真のお面をかぶつたり、現在大ヒットのアニメ「崖の上のボニョ」のボニョに扮したものなど、趣向を凝らした衣装や踊りで地元住民や観光客を楽しめました。



優勝した「チームえこ6」

優勝は、サミットのロゴマークのメイクがきまつた壮瞥町の「チームえこ6」でした。

変わらぬ友好と交流 箱根町親善使節団訪問

8月4日姉妹都市の箱根町から親善訪問使節団（団長・中條政夫箱根中学校長）が、2泊3日の日程で当町を訪れました。毎年行われている相互交流の一環で、当町からは、7月28日～30日の2泊3日の日程で中学生8人が訪問してきました。

今回箱根町からは、中学生10人が来町。歓迎式では、洞爺湖温泉中学校の篠村太貴君が「交流を深め、楽しい思い出をつくってください」と歓迎の言葉を述べました。

一行は、地元中学生との交流



温中の交流会

会やカヌー体験、ザ・ワインザーホテル洞爺の見学などを行い、楽しい日々を胸に刻み、帰路に着きました。

洞爺地区の夏休みの恒例行事「どうや子ども共和国」（大広一貴大統領）が、8月7日、洞爺総合支所前の駐車場で開かれました。

今年も人気の流し冷麦には、多くの子供らが集まり、おいしそうに口いっぱいに入れて、ほおばっていました。

同時に、思い思いの願いを書いた短冊を飾る七夕飾りコンテストも行われ、成香、美沢、6町内の各子ども会が表彰を受けました。

最後に横山実行委員長が「ケ

七夕の日北海道の夏楽しむ 子ども共和国開く

ガや病気をせず、元気に始業式を迎えてください」と挨拶し、お祭りを終了しました。



スーパーぼるすくいの始まりを待つ子供ら